



RedMica 2.0 (2021-11)

新機能ハイライト

RedMica — The **future** Redmine you can get **today**

ファーエンドテクノロジー株式会社 前田剛



前田 剛

twitter.com/g_maeda



Redmineコミッター

コミッターとしてRedmineの開発に参加しています

ファーエンドテクノロジー株式会社 代表取締役

Redmineのクラウドサービスを2008年から提供しています



*planio

Redmineの非公式Webサイトを2007年から運営しています



Redmineの最新情報が届く LINE公式アカウントやってます

LINE 公式アカウント



<https://lin.ee/o7KLd08K>

前田剛（ファーエンドテクノロジー）
LINE公式アカウント

Redmineのリリース情報や
セミナー情報をいち早くお届けします！



The **future** Redmine
you can get **today**

Redmine互換のオープンソース
ソフトウェア **RedMica**



★ 前田剛（ファーエンド
テクノロジー）

好友人数 9 · 追従者 9

Redmineの情報をお届けします



聊天



貼文

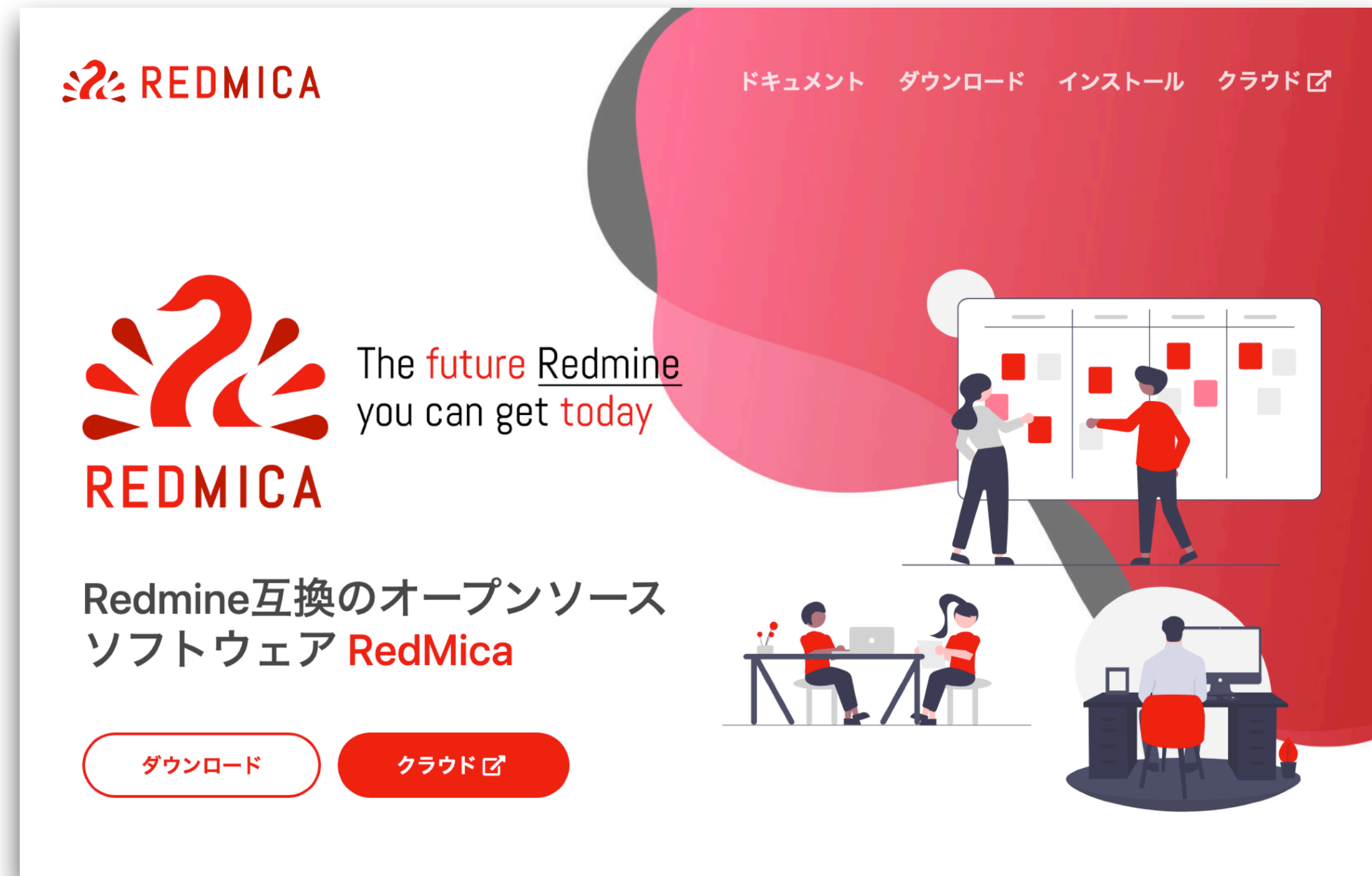


● 商品服務

■ RedMica とは

RedMicaは「ファーストテクノロジー版Redmine」 Redmineの最新の開発成果が先行リリースされる

- Redmineのソースコードをもとに半年ごとにリリース
- Redmine次期バージョンの新機能が先行して使える
- Redmineと相互に置き換え可能
- オープンソースライセンス (GPLv2)



RedMica公式サイト:
www.redmica.jp



Redmineのクラウドサービス「My Redmine」のサービス提供用として、
Redmineの開発済み新機能を顧客に早く届けることを目的に開発

無料で来月末までお試し ▶



サービス内容・料金

導入事例

サポート

お申込み・各種手続き

お問い合わせ



はじめよう！
プロジェクト管理

無料で来月末まで試してみる



My Redmine は、プロジェクト管理のオープンソースソフトウェア
「Redmine (RedMica)」のクラウドサービスです。

My Redmineは、タスク管理・プロジェクト管理のオープンソースソフトウェア「Redmine」ベースのクラウドサービス（SaaS/ASP）です。
本社と支社、お取引先、**テレワーク**などユーザーが複数拠点に分散しているプロジェクトでも課題・情報の共有・一元管理、プロジェクト
の最新状況の把握が簡単に行えます。



- 2020年3月にRedmineからRedMicaへの切り替え完了
- 現在は1100以上の企業・団体にRedMicaでサービス提供中

RedMicaとRedmineの最近のリリース



■ RedMica 2.0 新機能ハイライト

テキスト形式のフィルタで複数キーワードによるAND検索

Multiple search terms in the "contains" operator of text filters - <https://www.redmine.org/issues/35764>

テキスト形式フィルタの「含む」演算子で複数キーワードをスペースで区切ると、対象テキスト内にすべてのキーワードを含むものが抽出される。

▼ フィルタ

☒ 題名

含む ▼

dog fox

▶ オプション

✓ 適用

🔄 クリア

💾 カスタムクエリを保存

☐	▼ #	トラッカー	ステータス	優先度	題名
☐	17	Bug	New	Normal	The quick brown <u>fox</u> jumps over the lazy <u>dog</u>

- 題名、説明、コメント、カスタムフィールドなどのテキストフィールドで使用可能
- **keyword1 keyword2** のようにスペースで区切るとAND検索となる
- **"keyword1 keyword2"** のようにダブルクォーテーションで囲むとこれまで通り単純なテキストとして検索される
- SQLワイルドカード (**% _**) がフィルタで使えていた裏技は修正された (使えなくなった)

新しいフィルタ「ファイルの説明」

Filter issues by file description - <https://www.redmine.org/issues/34715>

添付ファイルの説明欄内の文字列でチケットの絞り込みができるようになった。

チケット

新しいチケット

フィルタ

☒ ファイルの説明

含む

ruby

フィルタ追加

オプション

適用

クリア

カスタムクエリを保存

☐	#	トラッカー	ステータス	優先度	題名	担当者	更新日	ファイル	
☐	2	Feature request	Assigned	Normal	Add ingredients categories	Dave Lopper	2006/07/20 04:09	source.rb picture.jpg	...

ファイル

ファイルの「説明」欄

 [source.rb](#) (153 Bytes) 

This is a Ruby source file John Smith, 2006/07/20 04:07 

 [picture.jpg](#) (452 Bytes) 

John Smith, 2006/07/20 04:07 

チケットのデフォルトクエリ

Issue custom query: default query per instance, project and user - <https://www.redmine.org/issues/7360>

チケット一覧で特定のカスタムクエリをデフォルトで適用させることができるようになった。Redmine Default Custom Queryプラグイン相当の機能。

設定

プロジェクト メンバー チケットトラッキング バージョン チケットのカテゴリ リポジトリ フォーラム 時間管理

✓ トラッカー

☒ Bug ☒ Feature request ☒ Support request

✓ カスタムフィールド

☒ Searchable field ☒ Database ☒ Float field
☒ Custom date

デフォルトのバージョン

デフォルトの担当者

デフォルトのクエリ

なし
全プロジェクト向け
Public query for all projects
Open issues by priority and tracker
✓ Open issues grouped by tracker
Open issues grouped by list custom field
現在のプロジェクト
Multiple custom fields query
Open issues grouped by tracker

公開クエリ (すべてのユーザーが表示できるクエリ) のみ選択できます

「チケット」タブをクリックすると、指定したカスタムクエリが適用された状態で表示される。

ホームマイページプロジェクト管理ヘルプ

ログイン中: admin個人設定ログアウト

eCookbook

検索: eCookbook

+ 概要活動ロードマップ

チケット

作業時間ガントチャートカレンダーニュース文書Wikiフォーラムファイル

Open issues grouped by tracker

+ 新しいチケット

...

>

—> フィルタ

—> オプション

✓ 適用

🔄 クリア

✎ カスタムクエリを編集

🗑 カスタムクエリを削除

☐	#	トラッカー	ステータス	▼ 優先度	題名	担当者	更新日
▼	Bug	9					
☐	14	Bug	New	Normal	Private issue on public project		2021/11/02 16:08 ...
☐	10	Bug	New	Normal	Issue Doing the Blocking		2021/11/17 16:07 ...
☐	9	Bug	New	Normal	Blocked Issue		2021/11/17 16:07 ...

カスタムクエリ

Multiple custom fields query

Open issues by priority and tracker

Open issues grouped by list custom field

Open issues grouped by tracker ✕

Public query for all projects

デフォルトクエリは次の3つの箇所で設定できる。

複数の箇所で設定されている場合、①個人設定 ②プロジェクトの設定 ③管理画面の順で上位のものが適用される。

- 個人設定
- プロジェクトの設定
- 管理画面（管理→設定→チケットトラッキング）

グループごとの二要素認証必須設定

Require 2FA only for certain user groups - <https://www.redmine.org/issues/31920>

二要素認証の必須設定をグループ単位でも行えるようになり、特定のグループだけ二要素認証を必須に設定できるようになった。

グループ » A Team

全般ユーザープロジェクト

名称 *

A Team

二要素認証必須

☒

保存

<以前のバージョンとの違い>

- これまでも全ユーザーに対して二要素認証を必須にすることはできた
(管理→設定→認証→二要素認証)
- ただ、二要素認証が必須のユーザーと任意のユーザーを混在させることはできなかった
- RedMica 2.0 ではグループ毎の必須設定もできるようになったので、二要素認証が必須のユーザーと任意のユーザーの混在が可能になった

admin権限がないユーザーでもグループメンバーが表示可能に

View group members by non-admin users - <https://www.redmine.org/issues/12795>

これまでは一般ユーザーは誰がグループのメンバーか確認する手段がなかった。

Bug #1 未完了

Cannot print recipes

John Smith さんが [2021/09/13 17:36] 2ヶ月 前に追加. [2021/11/16]

ステータス:	New	開始日:
優先度:	Normal	期日:
担当者:	A Team	進捗率:
カテゴリ:	Printing	予定工数:
対象バージョン:	-	作業時間:
Searchable field:	125	Custom d
Database:		Project 1
Float field:	2.10	

クリック

A Team

メンバー

- Robert Hill
- Some One
- User Misc

説明

ユーザーをCSVインポートで登録するときのメール通知の送信

Allow sending account information when importing users - <https://www.redmine.org/issues/35365>

画面からユーザーを追加するときの「アカウント情報をユーザーに送信」相当のことがCSVインポートでのユーザー登録でもできるようになった。

ユーザーのインポート

オプション

区切り文字	コンマ
文字列の引用符	ダブルクォート
エンコーディング	CP932
日付の形式	YYYY/MM/DD

インポート中のメール通知

☒

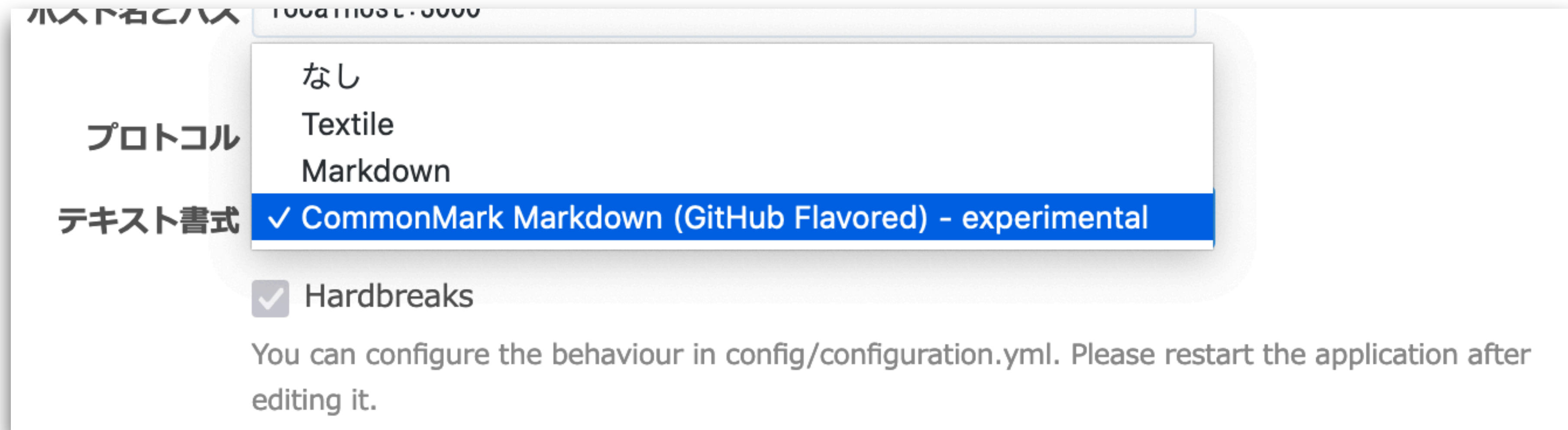
これまでもチェックボックスはあったが機能していなかった

CommonMark Markdown の試験的なサポート

CommonMark Markdown Text Formatting - <https://www.redmine.org/issues/32424>

Markdownエンジンとして、これまでのRedcarpetに加えCommonMarkerが追加され、CommonMark Markdownが利用できるようになった。Redcarpetは将来削除される予定。

CommonMarkではHTMLタグが利用できる。



The screenshot shows a configuration window for Redmine. On the left, there are labels for 'Host and Port', 'Protocol', and 'Text Format'. The 'Text Format' dropdown menu is open, showing the following options: 'なし' (None), 'Textile', 'Markdown', and '✓ CommonMark Markdown (GitHub Flavored) - experimental'. The 'CommonMark' option is highlighted with a blue background. Below the dropdown, there is a checkbox labeled 'Hardbreaks' which is checked. At the bottom, there is a note: 'You can configure the behaviour in config/configuration.yml. Please restart the application after editing it.'

<HTMLタグ使用例：テーブルのセル内で改行>

説明

編集

プレビュー

B

No.	Value
---	-----
1	foo bar



説明

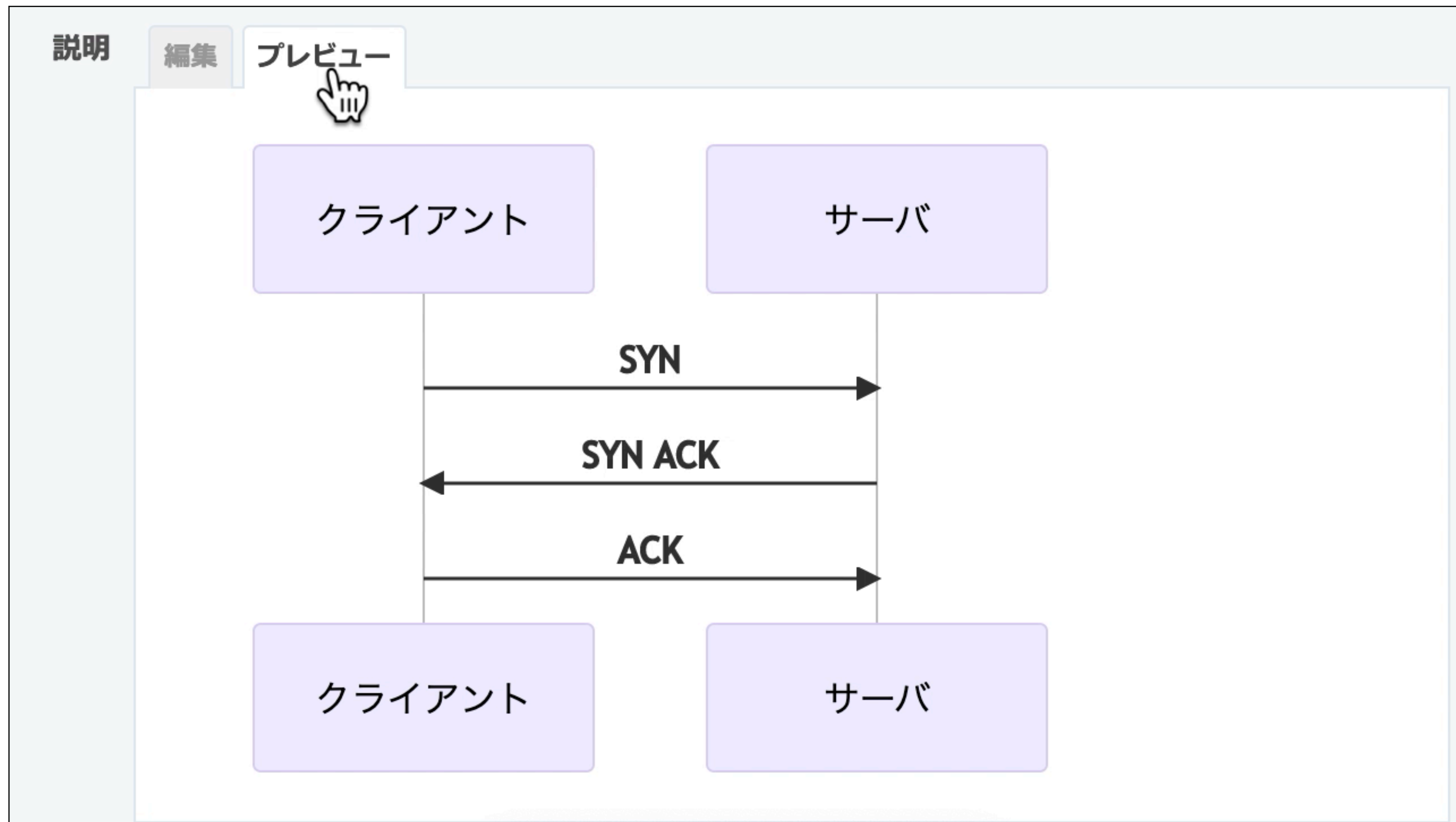
編集

プレビュー

No.	Value
1	foo bar

【UI Extension】 Mermaid.js による作図

RedMica UI ExtensionプラグインがMermaid.jsによる作図に対応。
フローチャート、シーケンス図、クラス図など、さまざまな図をテキストから作図
できる。 ※UI Extensionプラグインは別途インストールが必要



< UI Extensionとは >

ユーザーインターフェースの改善を盛り込んだRedMica公式プラグイン。
RedMica 1.2以降 / Redmine 4.1以降 で利用可能。

- セレクトボックスの検索・絞り込み
- バージョン詳細画面のバーンダウンチャート
- Mermaidマクロによる作図機能 **NEW**



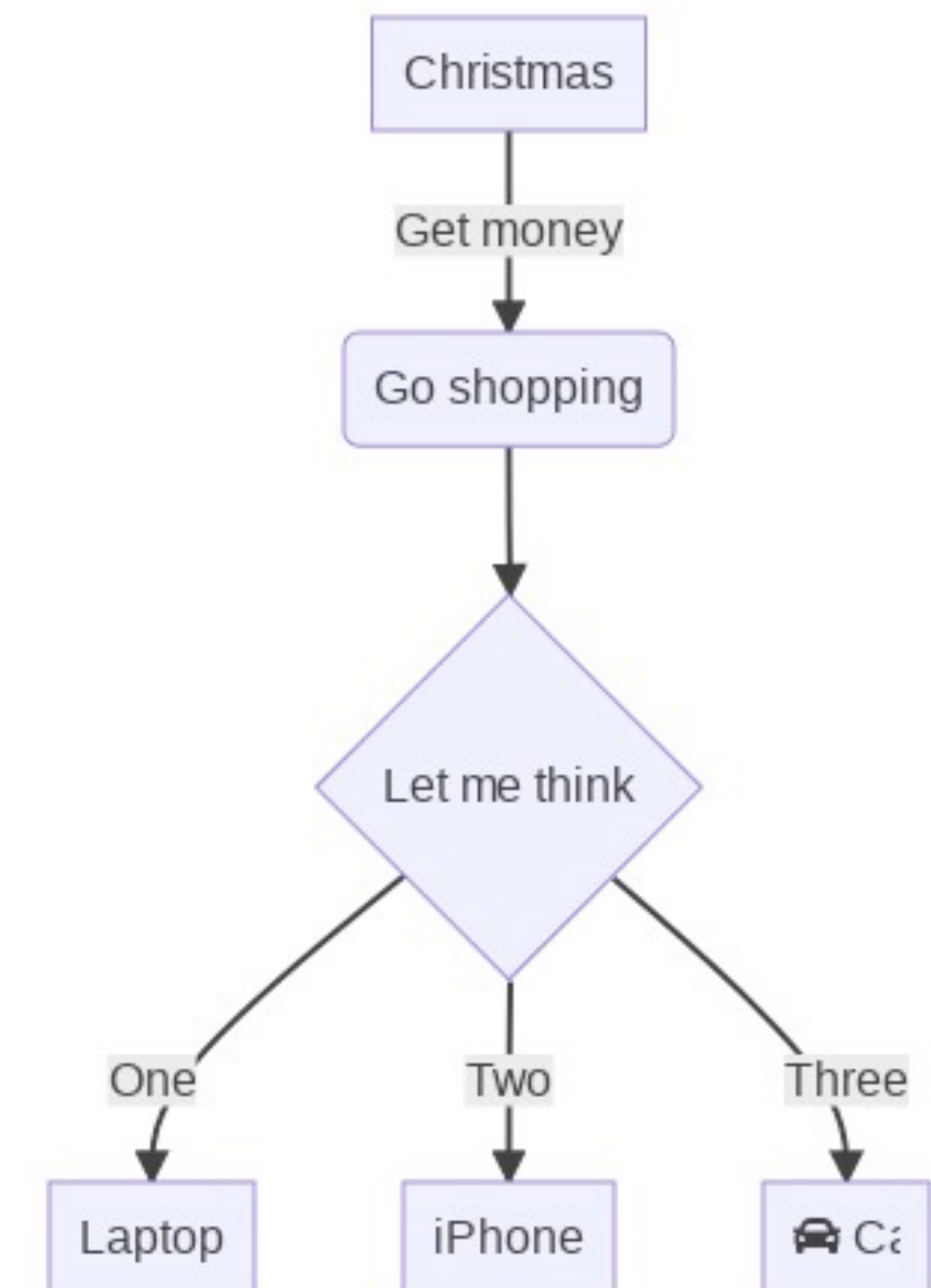
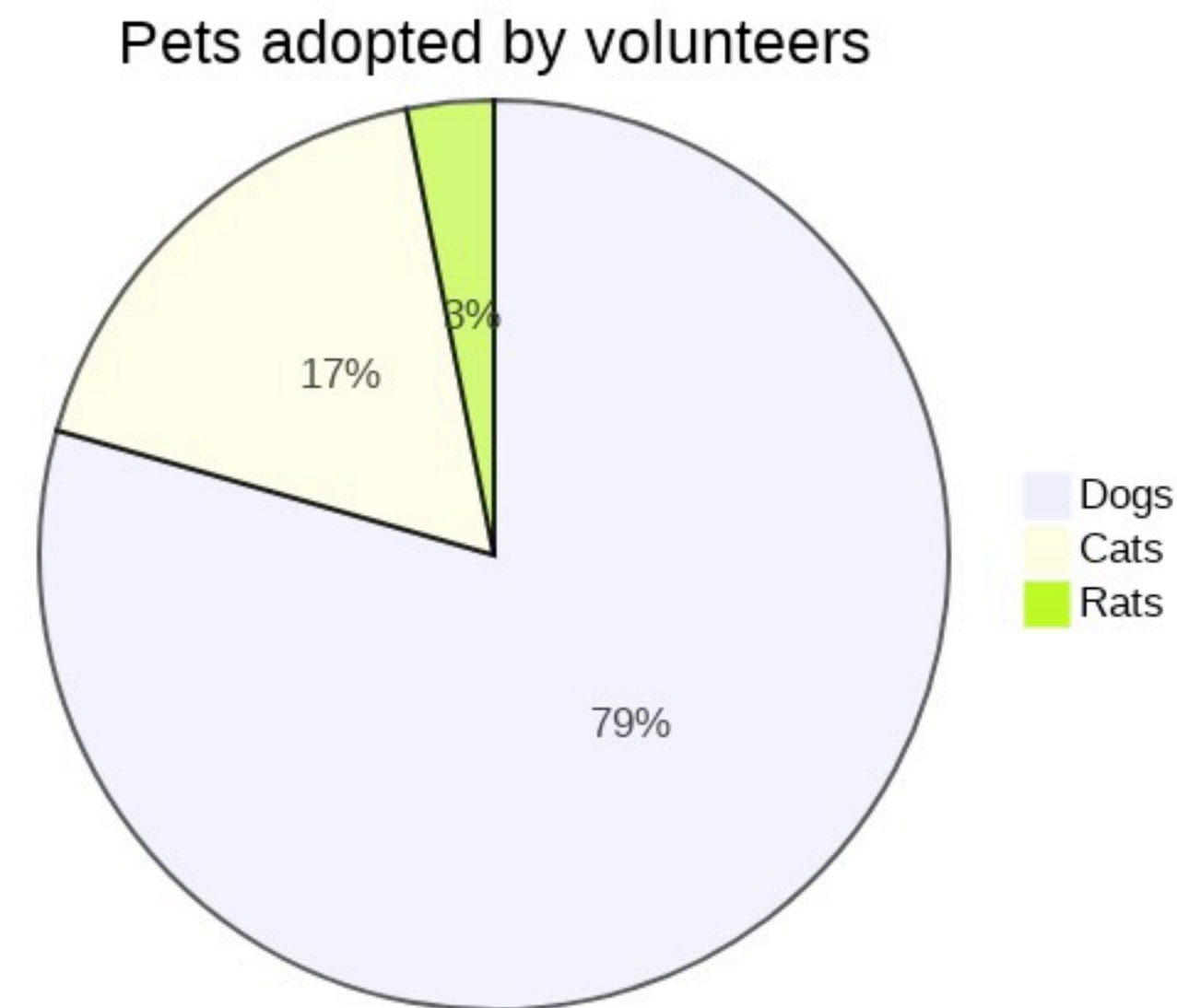
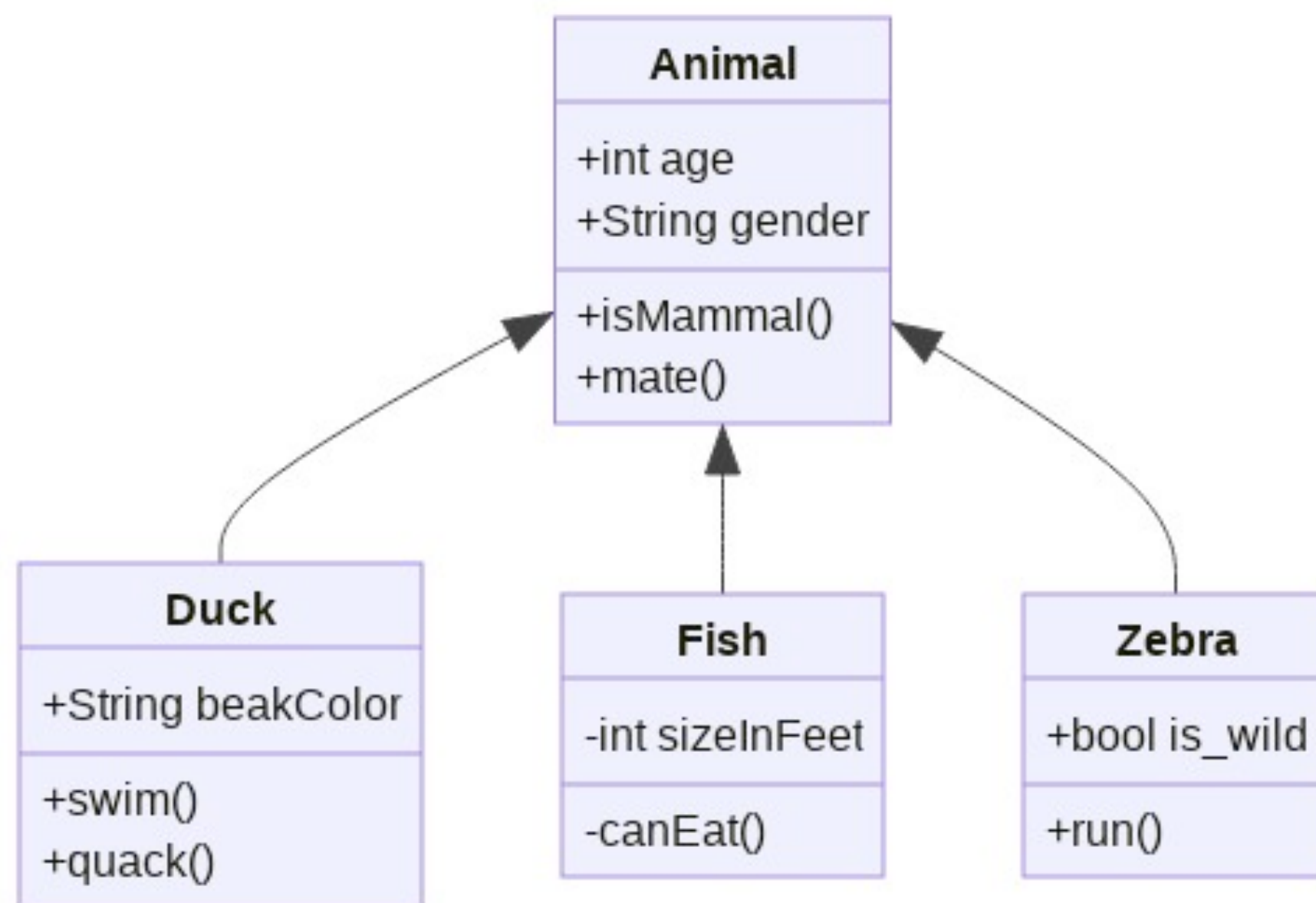
公式サイト:

github.com/redmica/redmica_ui_extension



< Mermaid.jsとは >

テキストで作図するためのツール。フローチャート、シーケンス図、クラス図、ER図、円グラフなどさまざまな図の描画に利用できる。



公式サイト:
mermaid-js.github.io



Live Editor:
mermaid.live

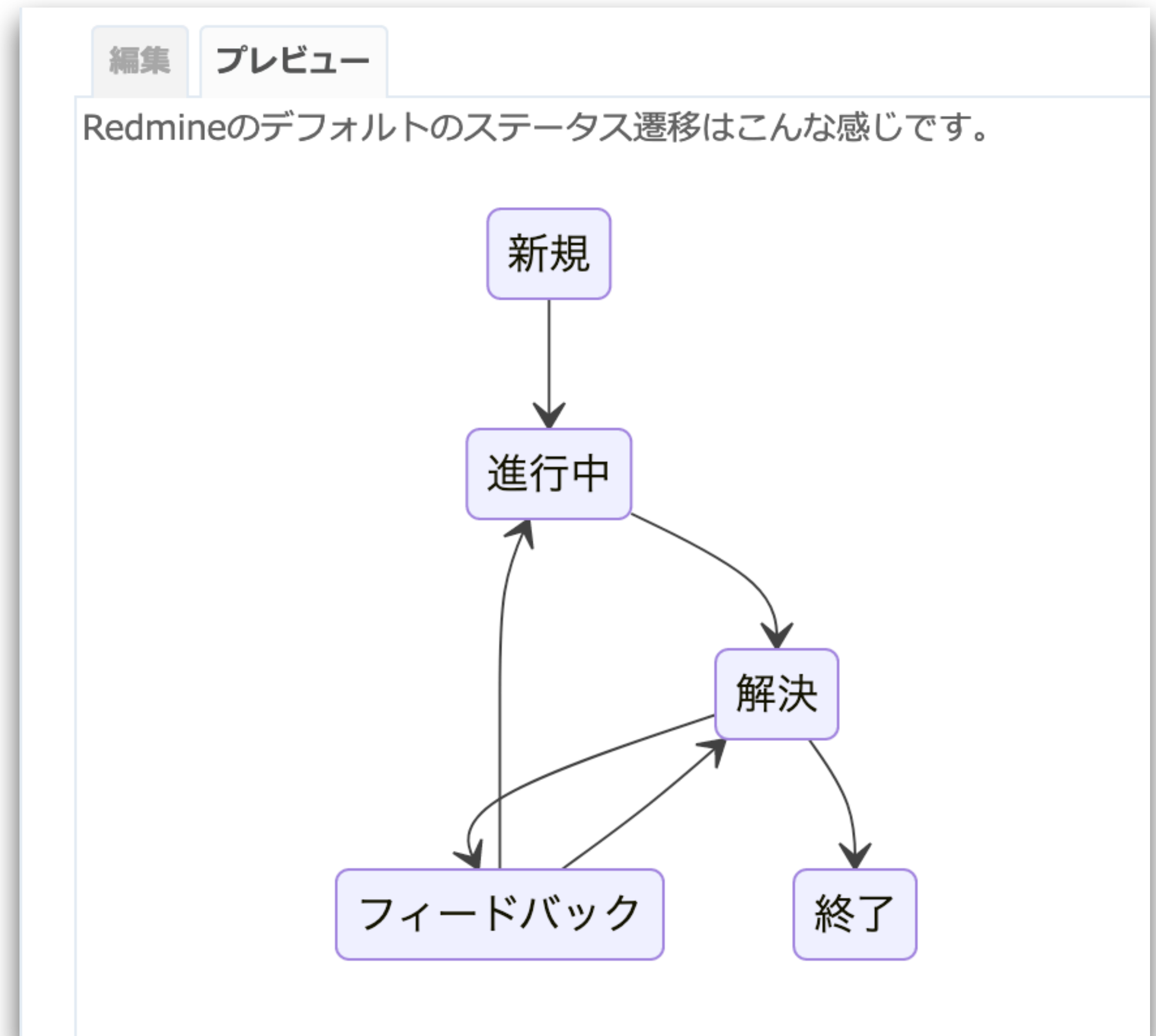
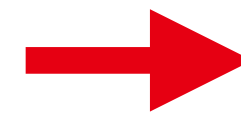


<使用方法>

チケットやWikiページで `{{mermaid}}` マクロ内にMermaid記法を記述する。

Redmineのデフォルトのステータス遷移はこんな感じです。

```
{{mermaid
stateDiagram-v2
    新規 --> 進行中
    進行中 --> 解決
    解決 --> フィードバック
    解決 --> 終了
    フィードバック --> 進行中
    フィードバック --> 解決
}}
```





まとめ：RedMica 2.0 主要新機能

- テキスト形式のフィルタで複数キーワードによるAND検索
- 新しいフィルタ「ファイルの説明」
- チケットのデフォルトクエリ
- グループごとの二要素認証必須設定
- admin権限がないユーザーでもグループメンバーが表示可能に
- ユーザーをCSVインポートで登録するときのメール通知の送信
- CommonMark Markdown の試験的なサポート
- 【UI Extensionプラグイン】 Mermaid.js による作図

ありがとうございました



The **future** Redmine
you can get **today**

REDMICA

Redmine次期バージョンの新機能を先取り。
今日使える明日のRedmine、**RedMica**

<https://www.redmica.jp/>



Redmineのクラウド版
✓ サーバの維持管理不要



MY REDMINE

1000人で使っても
月額 **8,800** (税別) 円~

来月末まで無料でお試し

RedMica使用の「**My Redmine**」は
半年ごとに最新版にバージョンアップ。
Redmineの最新機能がすぐに使えます。

<https://hosting.redmine.jp/>

